

委員会研修報告

企業会計特別委員会

本委員会所管の交通船並びに国民宿舎事業関連の視察研修を11月6日・7日の日程で実施しました。人口減による利用客の減少、相次ぐ燃料の高騰、施設の老朽化等々、本市の両事業を取り巻く厳しい状況の中、再建策を模索すべく他の自治体に向き、その現状と今後の改善施策等をテーマに実施したものです。

交通船においては、福岡市営渡船を訪問。客船事務所長並びに係長から詳しく説明を受け、活発な意見交換ができました。

現在福岡市では、離島を結ぶ4航路を運営し、年間延べ100万人余の利用があるとのこと。継続的な赤字経営の改善を目指し、経営改善計画のもとに見直しを図っているものの、収入6億円に対し支出は16億円。一部離島航路対策として、国・県からの補助はあるものの10億円を一般会計から繰り入れられているのが現状です。

離島策の住民の生活航路としての重要な役割を担っており、今後も経営改善を図りながら航路運営を継続していきたいとのことでした。

国民宿舎においては、唐津市内の4施設のうち2施設を訪問し、支配人からの説明を受けると共に熱心な意見交換を行いました。



▲ 国民宿舎 虹の松原ホテル視察

両施設とも開館時期、立地条件等、置かれた環境は、能美ロッジと差違はありますが、一般の指定管理者制度の導入により、現在は一括して(株)休暇村サービスが運営を受託しています。一括受託の利を活かし積極的な営業活動、食材の一括仕入れ、人事交流、ネット宿泊予約販売等でコストの削減を図り、着々と成果を上げているようです。

いづれにしても地元の需要に十分応えていくには、施設の充実が勿論のことですが、職員一同一丸となり汗をかき、知恵を出し合っていくことの大切さを、今回の研修で痛感しました。

平成18年度

14会計決算を認定

一般・特別・企業会計

平成18年度一般会計をはじめとする14会計の決算認定議案は、9月定例会において、市長の提案説明、栗本勲二代表監査委員の監査報告の後、全議員で構成する決算審査特別委員会に付託されました。同委員会では、所管の常任委員会に分担し、10月11日から22日まで、執行部の出席を求め、決算書や附属資料等により、細部にわたる審議を行いました。

26日の臨時会で、上田特別委員長から「認定すべきと決した」と審査結果の報告があり、採決の結果、賛成多数で決算を認定しました。

付帯意見

総務関係

- ①生活交通路線維持事業については、江田島市内全域の利便性等を市民の立場で考慮し、交通計画等に反映されるよう望む。
- ②予算要求及び予算執行については、計画性・重要性・緊急性等に配慮した予算執行をされ、多額の不用額等については補正

文教厚生関係

- ①決算審査に伴う主要施策の成果に関する報告書の書式について、翌年度以降検討(比較等ができるような書式)を望む。
- ⑧予備費を安易に充当しないよう望む。

- ③市内の統廃合された学校・保育園の跡地の利用及び分譲については、検討を行い地域住民の合意が得られるような施策を望む。
- ④市内の危険箇所(ガードレール・街灯)の調査を行い、安全で安心して市民が生活できるよう対応を望む。
- ⑤江田島市の職員定員管理については、定員適正化計画に沿って対応されることを望む。
- ⑥危機管理対策として、各支所に関係図面等(避難場所・危険箇所)を配備し、安全で安心して市民が生活できるよう対応を望む。
- ⑦決算審査に伴う、主要施策の成果に関する報告書の書式について、翌年度以降検討(比較等ができるような書式)を望む。
- ⑧予備費を安易に充当しないよう望む。

- 報告書の書式について、翌年度以降検討(比較等ができるような書式)を望む。
- ②負担金・補助金・委託料等の金額の大きいものについては、主要施策の成果に関する報告書に記載を望む。
- ③不用額がかなり見受けられるが、補正予算等の対応を望む。
- ④各予算の中で消耗品(不用額)については購入方法等を検討、また光熱水費についても点検等を充分に行うよう望む。
- ⑤江田島市内の小中学校及び保育園の統合に伴い、小中学校生徒及び児童の通学・通園については、関係機関との連携を充分に図り、安全対策の万全を期するよう望む。
- ⑥市税・保育料・国保税・介護保険料・住宅新築資金等貸付償還金等に係る税収等については、総力を挙げて徴収に努め、年々増加している収入未済額の解消に全力で取り組み、更に不納欠損については、

産業建設関係

- ①農業の振興対策について、担い手の確保、認定農業者を増やす対策はもとより、安全安心な地場野菜等を生産する中小規模農家の育成・団塊世代の対策・遊休農地の解消・イノシシ対策の施策検討を強く望む。
- ②住宅使用料等に係る徴収等については、総力を挙げて徴収に努めるとともに、法令に基づく対応をされたい。なお、不公平感を招かないよう慎重に事務遂行を行うよう望む。
- ③農林水産業関係の補助金については、適正な対応を望む。
- ④交通船事業については、江田島市の人口動態や市民の利便性、経営の安定化等を考慮し、中長期的な公営企業としての計画を樹立し、経営基盤の強化を望む。
- ⑤国民宿舎事業については、シーサイド温泉や海上ロッジの利用客増を図るため、他の観光機関との連携・アイデア商品の開発、又、経営管理規程等の整備遵守を望む。
- ⑥江田島市内の公共事業については、工期期間内(年度内)に完了するよう、監督・指導の徹底を望む。
- ⑦公共下水道事業及び農業集落排水事業については、各事業の再検討を充分に行い、今後の事業推進についての対応を行うと共に、今後の事業推進計画は、市民に対して早めの周知を図ること、又、事業への加入促進を職員との総力と英知を結集して対応することを望む。

議会の動き (平成19年10月～12月)

月	日	会議名	主な審議内容	
12月	9日・15日・17日	議会広報特別委員会	議会だより第12号編集	
	11日・12日	産業建設常任委員会	平成18年度産業建設関係決算審査	
	18日・19日	文教厚生常任委員会	平成18年度文教厚生関係決算審査	
	22日	総務常任委員会	平成18年度総務関係決算審査	
	24日	文教厚生常任委員会	庁舎建設等に係る比較	
	2日	第10回議会全員協議会	環境事業、包括支援センター事業	
	6日・7日	企業会計特別委員会	下水道の実施計画、後期高齢者医療制度、バス路線の一元化ほか	
	2日	企業会計特別委員会	福岡市市営船、国民宿舎事業視察研修	
	6日・7日	総務常任委員会	喫緊の課題と今後の進め方	
	12日	文教厚生常任委員会	喫緊の課題と今後の進め方	
11月	2日	企業会計特別委員会	研究の反省及び今後の課題	
	6日	議会運営委員会	第6回臨時会の議会運営	
	16日	産業建設常任委員会	喫緊の課題と今後の進め方	
	19日	産業建設常任委員会	喫緊の課題と今後の進め方	
	20日	総務常任委員会	バス路線の一元化	
	26日	第6回臨時会	議案1件、補正予算1件、平成18年度決算の承認14件	
	10月	2日	議会運営委員会	第7回臨時会の議会運営
		3日	庁舎建設検討等特別委員会	庁舎建設等に係る意見の集約
		4日	産業建設常任委員会	市主要事業の進捗状況及び現地視察
		5日	議会広報特別委員会	議会だより第13号編集
12日		第7回市議会定例会1日目	報告事項、議会運営	
13日		第7回市議会定例会2日目	一般質問(4人) 同意1件、議案12件、補正予算1件	
14日		第7回市議会定例会3日目	補正予算6件、意見書8件	
18日		総務常任委員会	江田島市の財政状況	
21日		文教厚生常任委員会	呉地域の産科医療	
25日		議会広報特別委員会	議会だより第13号編集	